

背景・目的

- 令和元年度実施の調査では約7割※の自治体で空き家・空き地バンクを設置済み。一方で、特に人口規模の小さい自治体では予算、人員等が不足し設置できていない状況が伺える。
※令和元年度10月実施アンケート
- このため、空き家・空き地バンクの未設置自治体を対象に、**空き家・空き地バンクの設置・運営に関するポイントを解説する「空き家・空き地バンク導入のポイント集」**を作成。本ポイント集の周知により、空き家・空き地バンクの設置・運営を促進。

ポイント集の概要

 ①空き家・空き地バンク
設置の目的・体制構築

 ②全国版空き家・空き地バンクの利用
・登録のために必要な情報の収集

 ③空き家・空き地バンク
の運営

④利用者とのマッチング

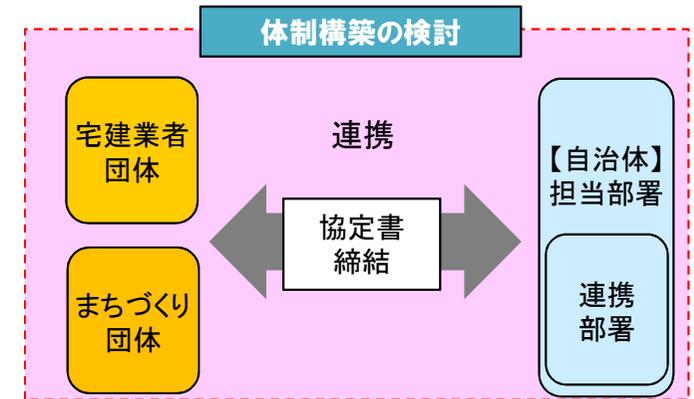
①空き家・空き地バンク設置の目的・体制構築

～設置要綱の策定～

- ・ 自治体運営上の空き家・空き地バンク設置運営の目的の整理や位置づけを明確にし、個人情報の取り扱い等を取り決めるため、**空き家・空き地バンク設置要綱を策定**。
→ポイント集には**先行自治体の要綱例**を掲載

～体制構築の検討～

- ・ 【庁内】担当部署や移住系部局等の**連携部署等との役割分担を決定**し、業務フローを作成。
- ・ 【外部】仲介や空き家情報の把握等について、**宅建業者団体やまちづくり団体等との連携**を検討。
→ポイント集には**先行自治体の宅建業者団体との協定書例**を掲載



②全国版空き家・空き地バンクの利用・登録のために必要な情報の収集

- ・ 空き家・空き地バンクの運営には物件情報公表のためのWebサイトが必要だが、全国版空き家・空き地バンクを利用すれば、**独自のwebサイトの構築が不要**。
- ・ 既に利用している自治体は「**全国的に物件情報を発信できる**」「**参加費が無料**」をメリットとしている。

③空き家・空き地バンクの運営・④利用者とのマッチング

- ・ 物件の登録促進、登録管理を実施。先行事例では**固定資産税納税通知書へのチラシ同封**や**自治体広報誌での周知、相談会、セミナー**等により、物件を掘り起こし。


 URL: <https://www.akiya-athome.jp/>

 URL: <https://www.homes.co.jp/akiyabank/>